

## 第 I 講義 **基準** (使徒 4 : 12)

この人による以外に救いはない。私たちが救いうる名は、これを別にしては、天下のだれにも与えられていないからである。

### 1、人々の共通の基準—自己中心

#### 1) 心基準

#### 2) 満足基準

#### 3) 人々基準

### 2、自己中心がなぜ問題なのか

#### 1) 変わった自分

##### (1) 元の人間：主の形

「神は言われた。『我々にかたどり、我々に似せて、人を造ろう。そして海の魚、空の鳥、家畜、地の獣、地を這うものすべてを支配させよう。』 神は御自分にかたどって人を創造された。

神にかたどって創造された。男と女に創造された。」

創世記 1:26-27

「あなたがたは、自分が神の神殿であり、神の霊が自分たちの内に住んでいることを知らないのですか。」

1 コリント 3:16

##### (2) 元の基準：主に導かれる生活

「神は彼らを祝福して言われた。「産めよ、増えよ、地に満ちて地を従わせよ。

海の魚、空の鳥、地の上を這う生き物をすべて支配せよ。」

創世記 1:28

「あなたがたがわたしにつながっており、わたしの言葉があなたがたの内にいつもあるならば、望むものを何でも願いなさい。そうすればかなえられる。」

ヨハネによる福音書 15:7

「あなたがたの内に働いて、御心のままに望ませ、行わせておられるのは神であるからです。」

フィリピの信徒への手紙 2:13

##### (3) 神様を離れた人間 (罪人)

「ただし、善悪の知識の木からは、決して食べてはならない。食べると必ず死んでしまう。」

創世記 2:17

「女が見ると、その木はいかにもおいしそうで、目を引き付け、賢くなるように唆していた。  
女は実を取って食べ、一緒にいた男にも渡したので、彼も食べた。」

創世記 3:6

「人は皆、罪を犯して神の栄光を受けられなくなっていますが、」

ローマの信徒への手紙 3:23

#### (4) サタンに捕らわれた人間

「蛇は女に言った。「決して死ぬことはない。それを食べると、目が開け、  
神のように善悪を知るものとなることを神はご存じなのだ。」

創世記 3:4-5

「知らないのですか。あなたがたは、だれかに奴隷として従えば、その従っている人の奴隷となる。

つまり、あなたがたは罪に仕える奴隷となって死に至るか、

神に従順に仕える奴隷となって義に至るか、どちらかなのです。」

ローマの信徒への手紙 6:16

## 2) 自己中心—神の御心に逆らうサタン中心

「あなたたちは、悪魔である父から出た者であって、その父の欲望を満たしたいと思っている。  
悪魔は最初から人殺しであって、真理をよりどころとしていない。彼の内には真理がないからだ。  
悪魔が偽りを言うときは、その本性から言っている。自分が偽り者であり、その父だからである。」

ヨハネによる福音書 8:44

### (1) 私の肉とその思いが欲するままに行っただけなのに

「わたしたちも皆、こういう者たちの中において、以前は肉の欲望の赴くままに生活し肉や心の欲するままに  
行動していたのであり、ほかの人々と同じように、生まれながら神の怒りを受けるべき者でした。」

エフェソの信徒への手紙 2:3

### (2) この世の習わしに従っただけなのに、それがサタンに従ったこと？

「この世を支配する者、かの空中に勢力を持つ者、すなわち、

不従順な者たちの内に今も働く霊に従い、

過ちと罪を犯して歩んでいました。」

エフェソの信徒への手紙 2:2

### (3) 神を離れた罪のゆえに、靈的に完全無力

「さて、あなたがたは、以前は自分の過ちと罪のために死んでいたのです。」

エフェソの信徒への手紙 2:1

## 3) すればするほど、生きれば生きるほど、持てば持つほど、より問題

(1) 誤った靈的基準—神と共にいない存在

(2) 誤った心の基準—神様の導きとずれる方向

(3) 誤った生活基準—神の怒りの下にある生活

### 3、神の基準 (Canon) に従う = 主の約束中心

- 1) 「イエスは言われた。「わたしは道であり、真理であり、命である。  
わたしを通らなければ、だれも父のもとに行くことができない。」

ヨハネによる福音書 14:6

#### 霊的な基準 インマヌエル (救い) 回復—キリスト

- (1) 「キリスト・イエスの僕、神の福音のために選び出され、召されて使徒となったパウロから、——  
この福音は、神が既に聖書の中で預言者を通して約束されたもので、御子に関するものです。  
御子は、肉によればダビデの子孫から生まれ、聖なる霊によれば、死者の中からの復活によって  
力ある神の子と定められたのです。この方が、わたしたちの主イエス・キリストです。」

ローマの信徒への手紙 1:1-4

#### すべての人間に必要なキリスト—罪のあがない・サタンから自由・自分に勝つ

- (2) 「シモン・ペトロが、「あなたはメシア、生ける神の子です」と答えた。」

マタイによる福音書 16:16

#### 口で告白！—イエスは 主 キリスト、生ける神の子

- (3) 「しかし、言は、自分を受け入れた人、その名を信じる人々には神の子となる資格を与えた。」

ヨハネによる福音書 1:12

#### 心で受け入れ！—神の子とされる唯一の信仰

- (4) 「生きているのは、もはやわたしではありません。キリストがわたしの内に生きておられるのです。  
わたしが今、肉において生きているのは、  
わたしを愛し、わたしのために身を献げられた神の子に対する信仰によるものです。」

ガラテヤの信徒への手紙 2:20

#### キリスト約束の内容。その成就を祈りなさい。

- 2) 「何よりもまず、神の国と神の義を求めなさい。  
そうすれば、これらのものはみな加えて与えられる。」

マタイによる福音書 6:33

#### 神様が心を統べ治めてくださるように求めなさい

「何を守るよりも、自分の心を守れ。そこに命の源がある。」 箴言 4:23

- 3) 「あなたがたの上に聖霊が降ると、あなたがたは力を受ける。そして、エルサレムばかりでなく、  
ユダヤとサマリアの全土で、また、地の果てに至るまで、わたしの証人となる。」

使徒言行録 1:8

「こういうわけで、兄弟たち、神の憐れみによってあなたがたに勧めます。  
自分の体を神に喜ばれる聖なる生けるいけにえとして献げなさい。  
これこそあなたがたのなすべき礼拝です。」 ローマの信徒への手紙 12:1

#### 生活の基準回復—生活の瞬間瞬間を主に委ねよ

## 第2講義

### 目標 (エペソ 2:10)

「なぜなら、わたしたちは神に造られたものであり、しかも、神が前もって準備してくださった善い業のために、キリスト・イエスにおいて造られたからです。  
わたしたちは、その善い業を行って歩むのです。」

神様を離れた心からくる、自己満足ではなく、  
私たちが**目的をもって造られた神様の約束と導きに基準**を置くとき、  
私たちの生活は、**神が共におられる真の生活**、  
私を通して成就されるべき**神の目的を成し遂げる生活**となる。

### 1、神様を離れたすべての人に対する神の御心

- 1) 「神は、その独り子をお与えになったほどに、世を愛された。  
独り子を信じる者が一人も滅びないで、永遠の命を得るためである。」  
ヨハネによる福音書 3:16
- 2) 「神は、すべての人々が救われて真理を知るようになることを望んでおられます。」  
テモテへの手紙一 2:
- 3) 「それは、あなたがたが信仰の実りとして魂の救いを受けているからです。」  
ペトロの手紙一 1:9

信じていない者への神の御心：**イエス・キリストを信じて救われること**

信じる者への神の御心：**イエス・キリストの証人として魂の救いをする**

### 2、方法以前に**基準**と**目標**が、神様と明確に合わなければならない

- 1) **神の基準=ただキリスト**  
**神の目的=魂の救い**
- 2) 今の自分と自分の生活を真摯に、また客観的に見なさい
  - (1) **なぜ、ただキリストであるべきか** が見えてくる
  - (2) **なぜ、キリストの名で何でも祈るべきか** が見えてくる
  - (3) **必要な答え、来る答えが見えて、待たれる**

### 3、 集中して継続すべき 1 つ

#### 1) 常に聖霊の満たしを求めなさい

(1) 「わたしが父のもとからあなたがたに遣わそうとしている弁護者、すなわち、父のもとから出る真理の霊が来るとき、その方がわたしについて証しをなさるはずである。」

ヨハネによる福音書 15:26

(2) 「あなたがたの上に聖霊が降ると、あなたがたは力を受ける。そして、エルサレムばかりでなく、ユダヤとサマリアの全土で、また、地の果てに至るまで、わたしの証人となる。」

使徒言行録 1:8

(3) 「しかし、いつもあなたがたの内には、御子から注がれた油がありますから、だれからも教えを受ける必要がありません。この油が万事について教えます。それは真実であって、偽りではありません。だから、教えられたとおり、御子の内にとどまりなさい。」

ヨハネの手紙一 2:27

#### 2) 起こる様々な神様のわざに感謝しつつ、さらなる聖霊の満たしを求めなさい。

##### (1) もっと厳しくなった時

「しかし、神はわたしの歩む道を 知っておられるはずだ。  
わたしを試してくだされば 金のようにであることが分かるはずだ。」

ヨブ記 23:10

##### (2) 早く答えがほしい時

「更に、悪魔はイエスを非常に高い山に連れて行き、世のすべての国々とその繁栄ぶりを見せて、  
「もし、ひれ伏してわたしを拝むなら、これをみんな与えよう」と言った。  
すると、イエスは言われた。「退け、サタン。『あなたの神である主を拝み、ただ主に仕えよ』  
と書いてある。」そこで、悪魔は離れ去った。すると、天使たちが来てイエスに仕えた。」

マタイによる福音書 4:8-11

##### (3) 目に見える変化が中々ない時

「さて、彼らはアジア州で御言葉を語ることを聖霊から禁じられたので、  
フリギア・ガラテヤ地方を通過して行った。 ミシア地方の近くまで行き、ビティニア州に入ろうとしたが、  
イエスの霊がそれを許さなかった。それで、ミシア地方を通過してトロアスに下った。

その夜、パウロは幻を見た。その中で一人のマケドニア人が立って、  
「マケドニア州に渡って来て、わたしたちを助けてください」と言ってパウロに願った。  
パウロがこの幻を見たとき、わたしたちはすぐにマケドニアへ向けて出発することにした。

マケドニア人に福音を告げ知らせるために、  
神がわたしたちを召されているのだと、確信するに至ったからである。」

使徒言行録 16:6-10

### 3) 毎日、神の基準と目標の前に、今日の歩みをチェック

#### (1) 父なる神様は今も働いておられる

「わたしは、既にそれを得たというわけではなく、  
既に完全な者となっているわけでもありません。

何とかして捕らえようと努めているのです。

自分がキリスト・イエスに捕らえられているからです。

兄弟たち、わたし自身は既に捕らえたとは思っていません。

なすべきことはただ一つ、

後ろのものを忘れ、前のものに全身を向けつつ、

神がキリスト・イエスによって上へ召して、お与えになる賞を得るために、

目標を目指してひたすら走ることです。

だから、わたしたちの中で完全な者はだれでも、このように考えるべきです。

しかし、あなたがたに何か別の考えがあるなら、神はそのことをも明らかにしてください。」

フィリピの信徒への手紙 3:12-15

#### (2) キリストの日まで工事中

あなたがたの中で善い業を始められた方が、キリスト・イエスの日までに、  
その業を成し遂げてくださると、わたしは確信しています。」

フィリピの信徒への手紙 1:6

#### (3) 最後まで全速力で人生のゴールを通過できるように

「しかしあなたは、どんな場合にも身を慎み、

苦しみを耐え忍び、

福音宣教者の仕事に励み、

自分の務めを果たしなさい。

わたし自身は、既にいけにえとして献げられています。

世を去る時が近づきました。

わたしは、戦いを立派に戦い抜き、

決められた道を走りとおし、

信仰を守り抜きました。

今や、義の栄冠を受けるばかりです。

正しい審判者である主が、

かの日にそれをわたしに授けてくださるのです。

しかし、わたしだけでなく、

主が来られるのをひたすら待ち望む人には、だれにでも授けてくださいます。」

テモテへの手紙二 4:5-8